

産技研、FPGAカンファレンスを共催

FPGA (Field Programmable Gate Array)は自由にカスタマイズできるICチップです。1985年に登場して以来、産業用装置から家庭製品に至るまで幅広く利用されています。FPGAの有用性をさらに広く普及しようと、9月22日にキャンパス・イノベーションセンター（田町）で第9回FPGAカンファレンスが開催されました。昨年までは5大都市で行われていましたが、今年はNPO法人 FPGAコンソーシアムと産技研とが共催し、東京が加わったことで6大都市へと拡大しました。会場内では200名の専門家がひしめき合い、お互いに最新情報や意見を交わしていました。

会議では、当センターの理事長が共催者としての挨拶を行い、日本の組み込み分野における教育の重要性や産技研の取組みについて語りました。また、講演会場ではFPGA関連の最新動向についての講演が行われ、産技研からは経済産業省から委託された地域新生コンソーシアムの研究成果であるインターネットの不正アクセスを抑制する世界最速のフィルタリング装置について講演しました。さ



写真1 カンファレンス会場
札幌・仙台・名古屋・大阪・博多に東京が加わり、6都市へ拡大



写真2 理事長の挨拶
日本の組み込み分野の重要性を主張し、ついに開幕



写真3 地域新生コンソーシアムの成果講演
インターネットの不正アクセス抑止処理に10Gbpsの超高速化を実現
音楽用CDであれば、わずか1秒で送れる速さ



写真4 産技研の展示ブース
地域新生コンソーシアムの成果と、10～11月に開講するFPGAを使ったUSB機器開発のための研修「組み込みシステム技術」を紹介

らに展示ブースでは、同フィルタリング装置の技術的な説明とFPGAに関する研修についてご紹介しました。

最近ではあらゆる製品のIT化が進められています。これに対してFPGAはオリジナルのICを短期間で作ることができるため、開発スピードの向上、知的財産の保護に優れています。FPGAは今後の製品開発に不可欠です。産技研では、中小企業の皆様に対してFPGAを利用するための様々な研修ならびにご指導をさせて頂いております。また、11月15～17日の期間、パシフィコ横浜で開催されるEmbedded Technology 2006 (<http://www.jasa.or.jp/top/>)におきまして展示および講演を行います。是非お立ち寄り下さい。

研究開発部 ITグループ<西が丘本部>
武田 有志 TEL 03-3909-2151 内線491
E-mail: takeda.yuji@iri-tokyo.jp